

令和7年第1回こども未来プロジェクト～SEASON3～【報告】

【開催日時】 令和7年2月 26 日(水) 午後3時 30 分～午後4時 30 分

【生徒参加者】 8名(新井中3名、保土ヶ谷中4名、高校生1名)

【スタッフ他参加者】 ファシリテーター・副校長

こども家庭支援課学校連携担当職員3名

【本日の流れ】参加者自己紹介、3年間の活動の振り返り、Season3でやりたいこと、その他

【2年間の取り組みについて】

こども家庭支援課 学校連携・こども担当 係長

令和5年(Season1)

・プロジェクト発足、アイディアの出し合い。

・ポスター部会、広報部会に分かれて活動

ポスターは、公会堂、相鉄5駅、保土ヶ谷駅展示、ゴミ収集車にて貼り付けを行う。

→このうちの1点は、区HP100周年に使われている。

広報は、2月号区広報表紙特集紙面の作成を行う。

→タイトル「区制100周年 未来への道標 魅力いっぱい地元保土ヶ谷!

～みんなで盛り上げよう～」

令和6年(Season2)

・オフサイト交流会開催

・区公式マスコットキャラクター選定会議参加

・区民まつりにプロジェクトブース出店～100円ショップ～

・駅構内アナウンス企画(2月～3月駅構内にて放送中)

構内放送駅：天王町駅、星川駅、和田町駅、上星川駅、西谷駅

参加校：宮田中学校、上菅田中学校、保土ヶ谷中学校、新井中学校、西谷中学校

令和7年(Season3)

【Season3のスタートにあたって】

Season3を新たなこのメンバーで再スタートしたい。

「未来への道標～」のタイトルや「やってみたいことや伝えたいこと」を話し合った先輩たちがためてきたことをベースとしながらも全く新しくやりたいことも考えていきたい。

<参考までに Season1メンバーが考えていたもの>

・100周年記念マラソン、100人で区を一周するイベント。

・わがまち自慢、お店自慢

<学校自慢・地域自慢>

- ・保土ヶ谷中学校は、歴史が（75年以上）あるので、学校の歴史が書いてある本やリーフレットを掲示したい。
- ・新井中学校は、とてもアットホームな中学校であることが自慢
- ・保土ヶ谷中学校は、学年300人。新井中学校は、全校200人。それぞれの良さがある。
- ・保土ヶ谷の魅力やよさを写真などで募集して、（区民まつりや100周年などの）イベントで発表する。

<キャラクターを使って>

- ・キャラクターの銅像を建てたい。
- ・キャラクターのグッズを作り、より身近に感じてもらう。
→シャーペンなど日常生活で使うもの。
→Tシャツを作って歩きたい。
→ポケットティッシュなどに印刷する。
- ・キャラクターを使った絵描き歌をつくる。
- ・キャラクターを駅周辺のマンホールに貼ってはどうか？

<中学生発信>

- ・保土ヶ谷中では地域の人がカフェを開いてくれているので、今度は中学生がカフェを開いてみたい。
- ・各中学校で中学生が開催するお祭りができたら面白い。

【考えておいてほしいこと】

- ① みんなでどれをやっていけるのか考えておいてほしい。
- ② 区の魅力、学校の魅力を集めていてほしい。

【感想】

- ・他校の人と活発な話ができるよかったです。
- ・学校の中だけでなく、他の学校の人の意見も聞いてよかったです。
- ・和気あいあいでよかったです。
- ・Season2で実現されたものが多くあった。Season3でもたくさん実現していきたい。

担当：保土ヶ谷区こども家庭支援学校連携・こども担当